

近況報告 1

専務理事 岩崎 榮

JCEP10年の主な成果

■ 評価事業

- 認定病院数・・・225病院(延べ498調査)

■ 人材育成事業

- 講習会開催数・・・30回(参加者延べ2507名)

■ 研究開発事業

- 調査票の改定・・・毎年
- 研究会報告・・・18編

■ 情報提供事業

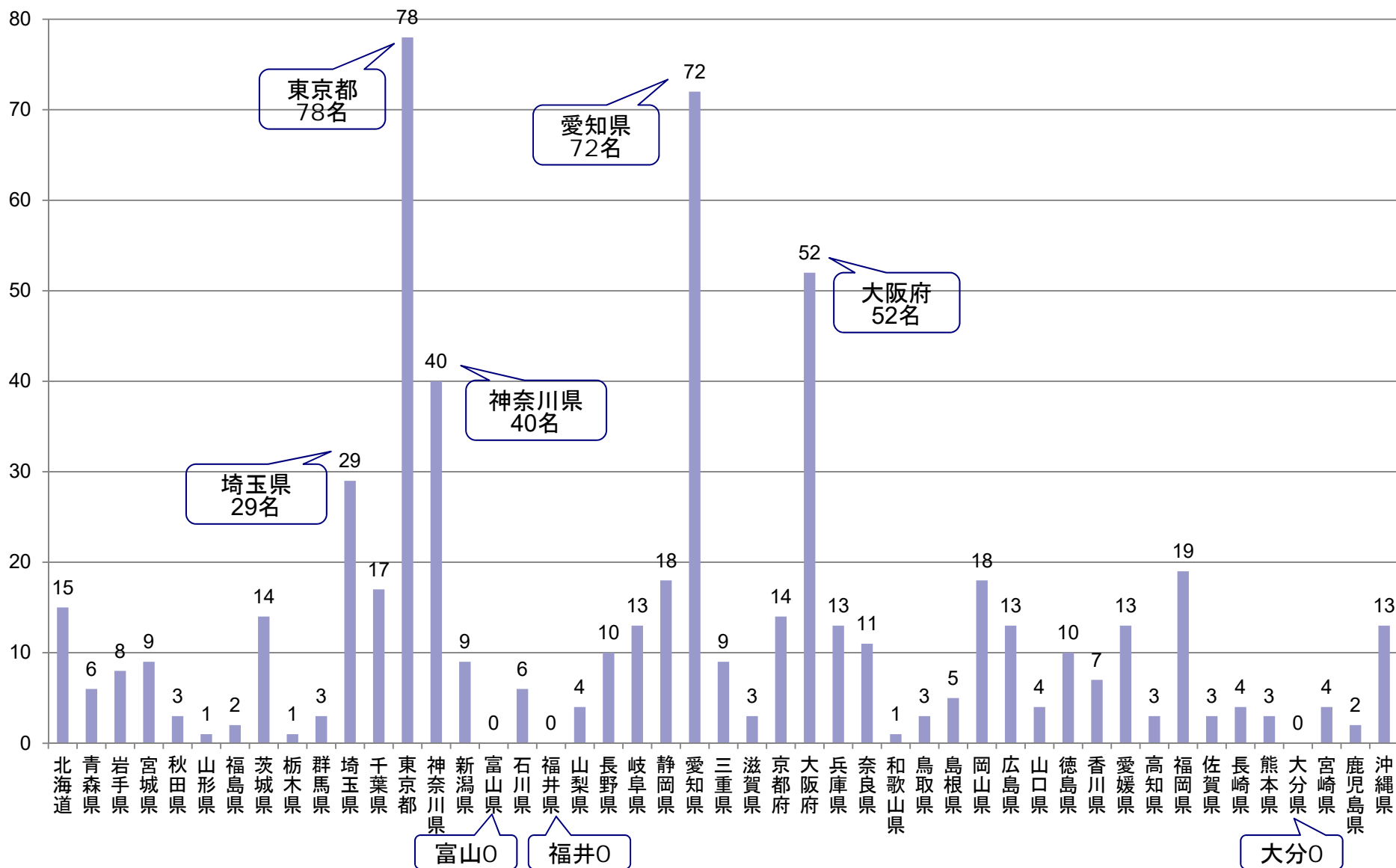
- 事業報告書・・・毎年
- 研修医手帳の制作販売・・・4版8120部

■ その他の事業

- 厚生労働省の協力要請によりサーベイヤーを派遣(平成22年より)
- JICA主催のプログラム(ベトナム、モンゴル)に協力

□ JCEPは、正会員585名を社員として組織しています

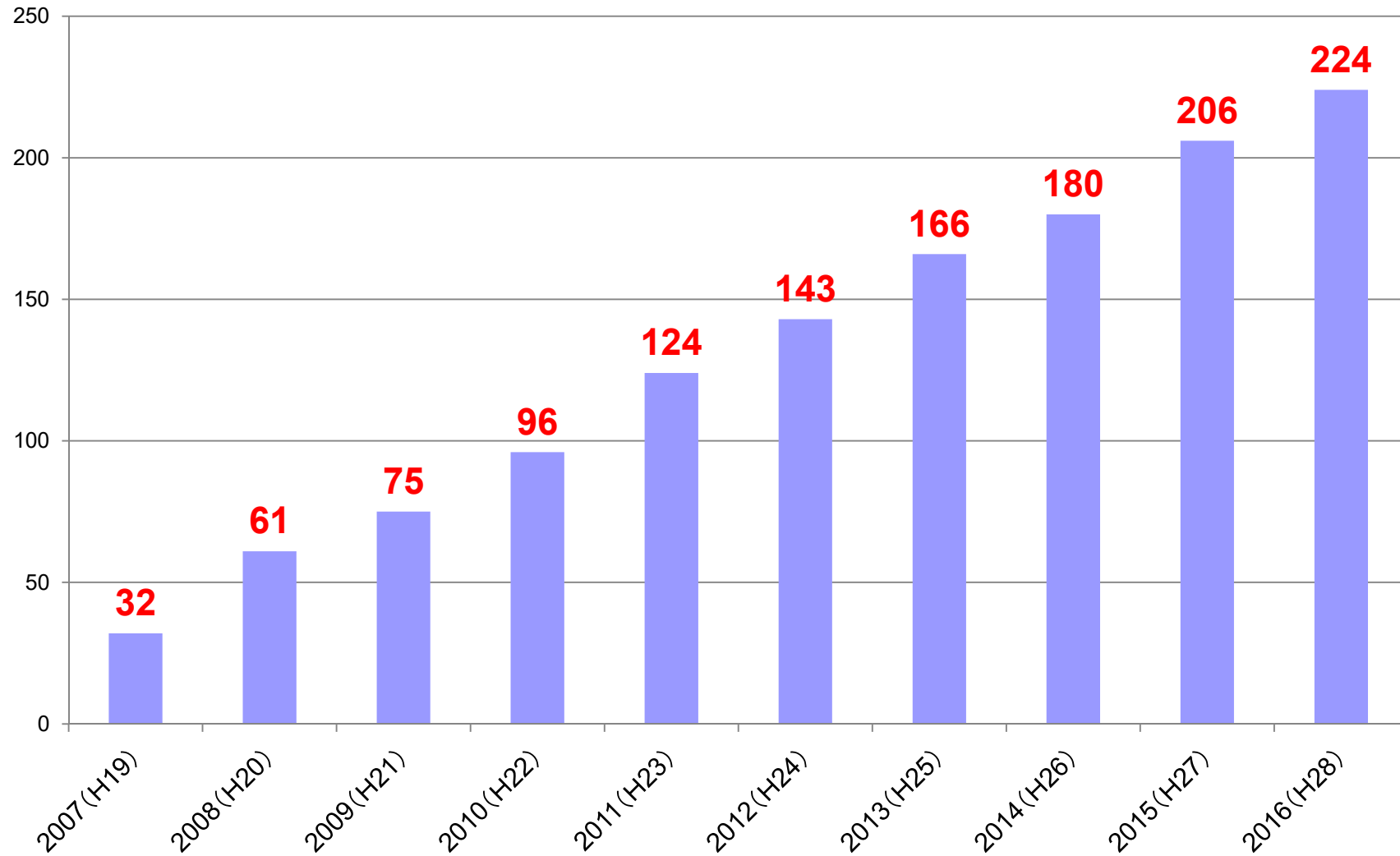
正会員の都道府県分布



沿革

平成19（2007）年8月	「NPO法人卒後臨床研修評価機構」設立認可	
平成19（2007）年10月	認定事業開始	
平成20（2008）年11月	認定病院が 50病院 に達する	} 2年4カ月
平成21（2009）年11月	認定病院の更新認定が始まる	
平成23（2011）年3月	認定病院が 100病院 に達する	
平成23（2011）年12月	事務局を東京都港区から千代田区に移転	} 2年3カ月
平成24（2012）年12月	「5周年記念会」開催	
平成25（2013）年6月	認定病院が 150病院 に達する	} 2年8カ月
平成26（2014）年10月	臨床研修評価の申請が全研修病院の20%に達する	
平成28（2016）年2月	認定病院が 200病院 に達する	
平成29（2017）年4月	評価料および認定期間の改定	
平成29（2017）年9月	「10周年記念会」開催	

認定病院数の経年推移(累計)

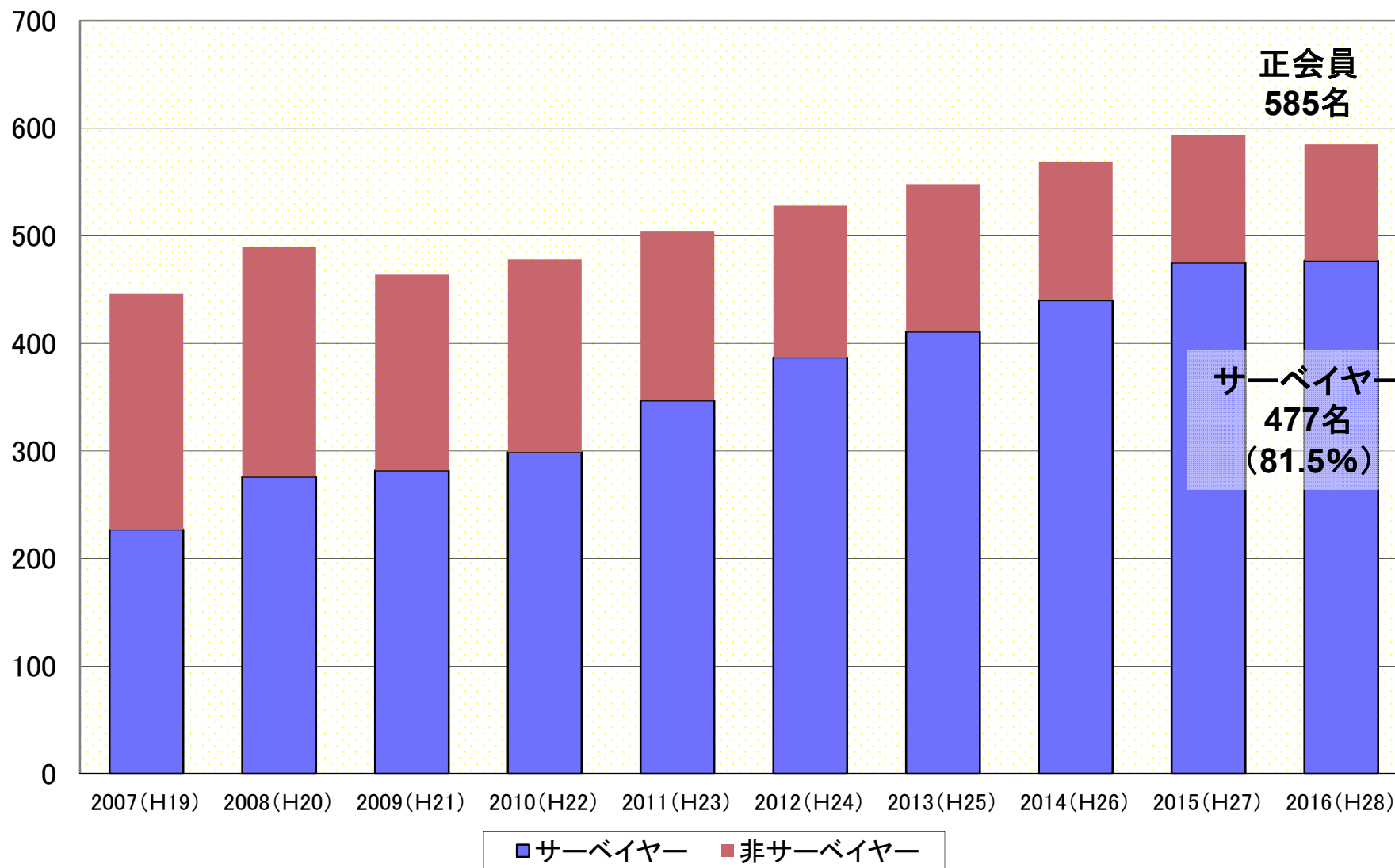




人材育成事業

- サーベイヤー講習会
 - 設立前より平成29年度まで14回開催
- 臨床研修病院事務担当者講習会
 - 平成21年度より平成28年度まで11回開催
 - 平成29年度は12月13日に開催
- 臨床研修実務者コース（応用編）
 - 平成24年度より平成28年度まで5回開催
 - 平成29年度は2月6日に開催

正会員数とサーベイヤー数の推移(累計)




※サーベイヤーは、JCEP正会員であることが要件となっています

(年度)



機関会員(29施設)

- 社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院(2006年～)
- 全日本民主医療機関連合会 医師臨床研修センター(2006年～)
- 社会医療法人財団慈泉会相澤病院(2006年～)
- 学校法人聖路加国際大学聖路加国際病院(2006年～)
- 羽島市民病院(2007年～)
- 総合病院 聖隷浜松病院(2007年～)
- 学校法人近畿大学近畿大学医学部附属病院(2007年～)
- 社会福祉法人恩賜財団済生会(2007年～)
- 特定医療法人健康会総合病院 京都南病院(2007年～)
- 日本医科大学付属病院(2008年～)
- 医療法人沖縄徳洲会湘南鎌倉総合病院(2008年～)
- 伊勢赤十字病院(2009年～)
- 公立みつき総合病院(2009年～)
- 独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院(2009年より)

- 
- 社会医療法人生長会府中病院(2010年～)
 - 社会医療法人河北医療財団河北総合病院(2010年～)
 - 社会医療法人 蘇西厚生会松波総合病院(2010年～)
 - 社会医療法人厚生会木沢記念病院(2010年～)
 - 淀川キリスト教病院(2010年～)
 - 社会医療法人愛仁会高槻病院(2011年～)
 - 横須賀市立うわまち病院(2011年～)
 - 社会医療法人愛仁会千船病院(2011年～)
 - 社会医療法人生長会ベルランド総合病院(2011年～)
 - 社会医療法人岡本病院(財団)第二岡本総合病院(2011年～)
 - 大阪府立急性期・総合医療センター(2011年～)
 - 昭和大学病院(2011年～)
 - 公益社団法人京都保健会 京都民医連中央病院(2013年～)
 - 国保松戸市立病院(2013年～)
 - 公益財団法人地域医療振興協会(2017年～)



賛助会員(7団体)

- 株式会社 大塚製薬工場
- 大正富山医薬品株式会社
- ベストワールド株式会社
- 株式会社 ニチイ学館
- 一般財団法人 日本医療教育財団
- ヴェクソンインターナショナル株式会社
- 株式会社 京都科学

近況報告 2

評価委員長 有賀 徹

(独立行政法人労働者健康安全機構
理事長)

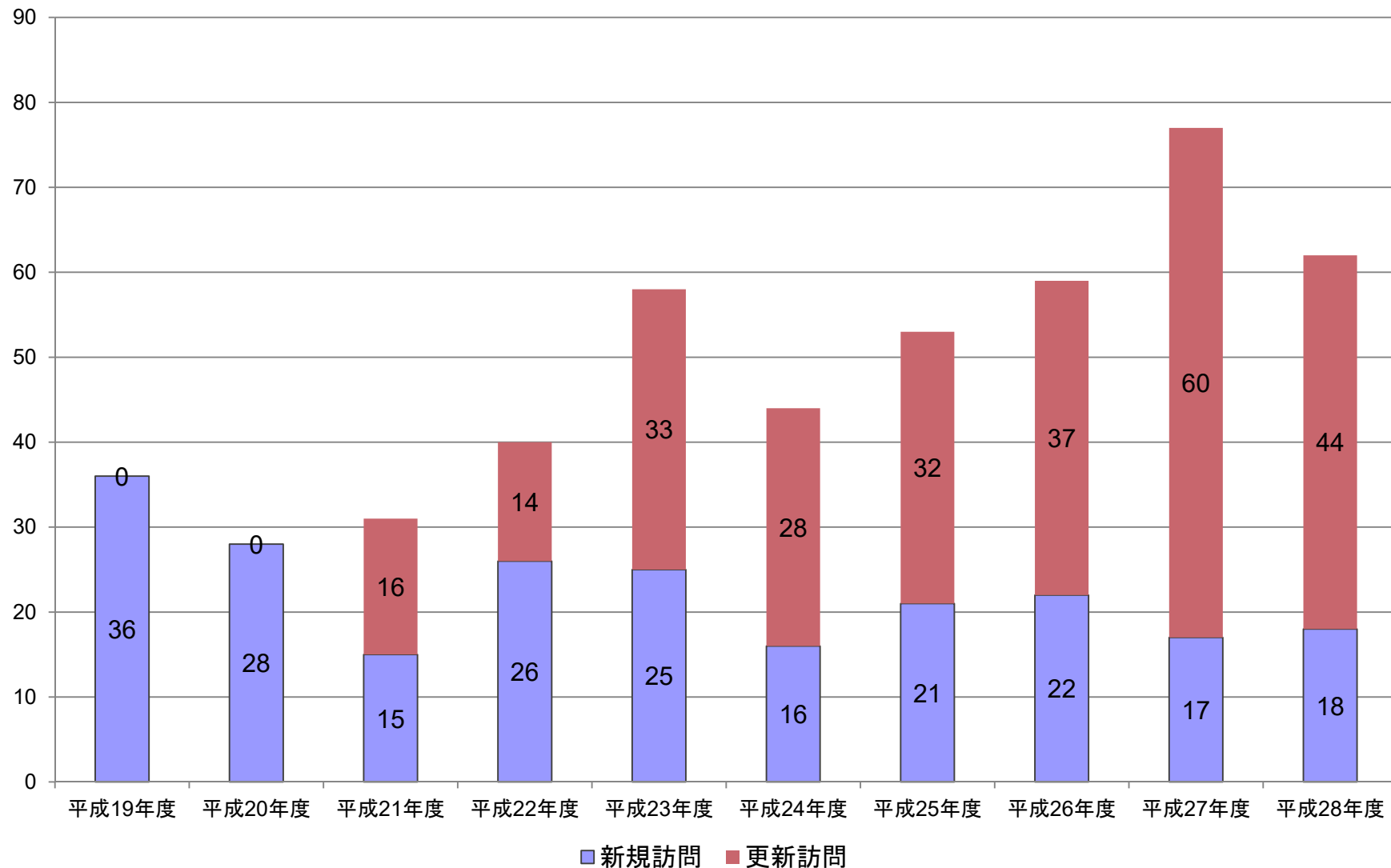


認定・受審状況 (2017年10月1日現在)

認定証発行済み病院 : 225病院

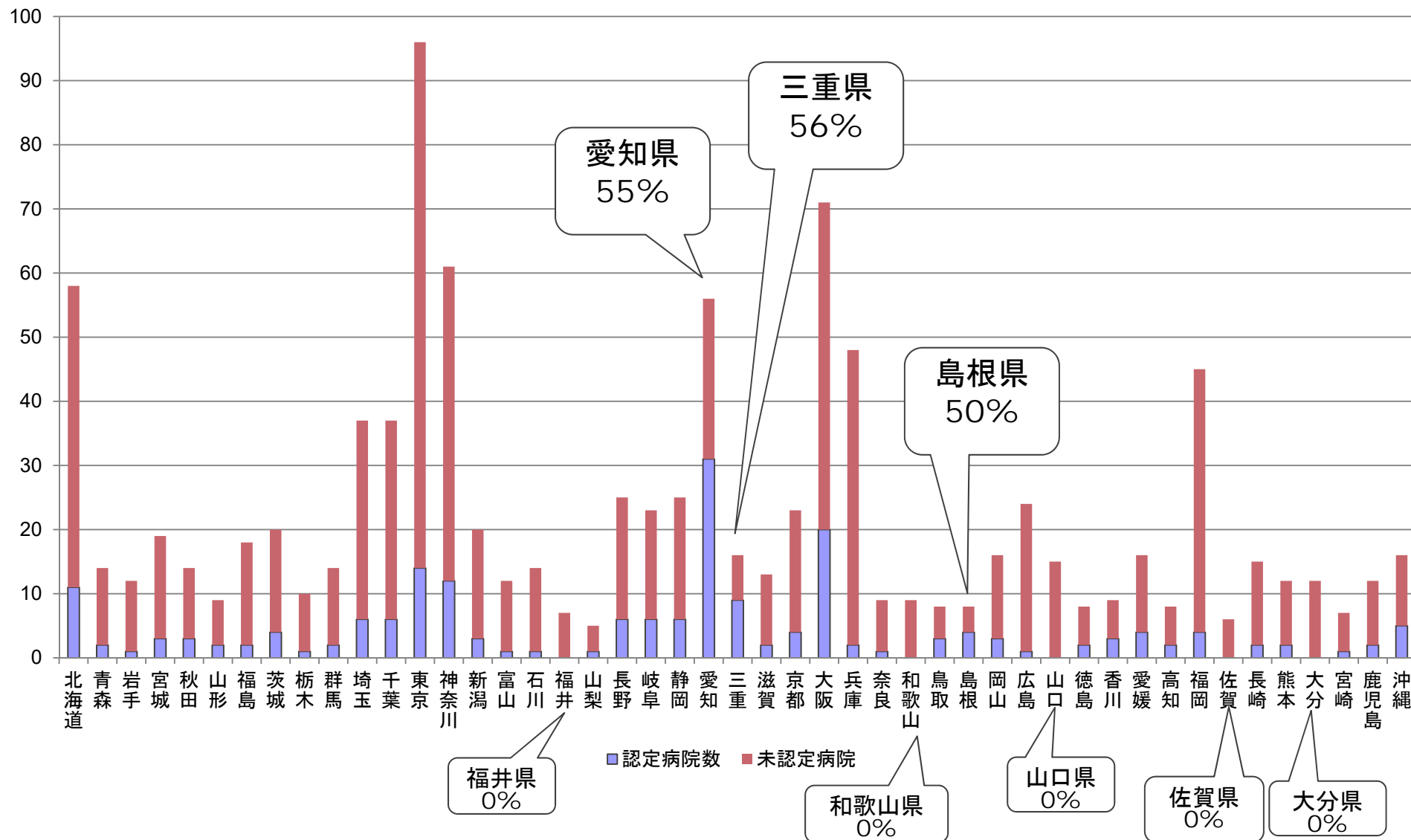
認定病院(有効) : 200病院

訪問調査実施数の推移

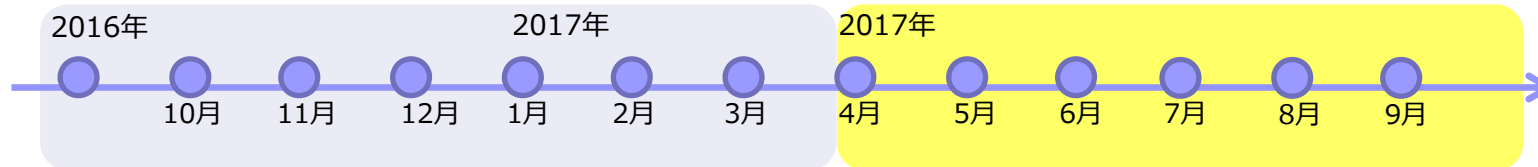


都道府県別認定病院

2017.9.28時点 (200病院)



評価料と認定期間の変更(平成29年4月から)



	平成29年3月まで	平成29年4月から
評価料*	初回調査：30万円 更新調査：27万円	初回調査：50万円 更新調査：47万円
認定期間の基準	<ul style="list-style-type: none"> ● 2年：中項目「要改善」が20%未満の場合 ● 4年：中項目「適切」が80%以上、または小項目「a」が80%以上の場合 ● 6年：中項目「適切」が90%以上、または小項目「a」が90%以上で、中項目「要改善」がない場合 	<ul style="list-style-type: none"> ● 4年：評価結果において、「要改善」が20%未満で、特段の理由がない場合 ● Excellent賞（新設）

*評価料には、書面調査の費用、サーベイヤー（最少3名）の旅費等、すべての費用が含まれています。

Excellent賞の基準

原則として、以下のすべてを満たす場合はExcellent賞を発行する。

(1) 評価結果において、「適切」が80%以上、かつ「a」が80%以上で、「要改善」と判定された項目がないこと。

(2) 評価結果において、Pg.4.5が「適切」かつPg.5の「a」が90%以上であること。

(3) 評価委員会で特に優れていると承認されること。





研究開発事業

■ 調査票の改定

- 毎年10月に新たなバージョンを公開
 - 2017年10月に「October2017」バージョン公開
(2018年4月以降の訪問調査に適用します。)

■ サーベイヤーによる研究会の開催

サーベイヤーによる研究会の開催

	テーマ1	テーマ2	テーマ3
平成24年度	組織図、各種委員会について	要検討、要改善事例について	研修医の態度評価について
平成25年度	臨床研修病院の施設・設備について	臨床研修病院の研修プロセスについて	臨床研修病院のQIIについて
平成26年度	研修医手帳について	臨床研修調査票について	臨床研修病院の外来研修について
平成27年度	外来研修のあり方について	臨床研修評価の課題について	医師臨床研修の国際比較(イギリス)
平成28年度	訪問調査業務の標準化について	実務者(事務担当者を含む)の育成について	医師臨床研修の国際比較(ドイツ)
平成29年度	臨床研修病院に有用な情報について	研修医の臨床と労働者性について	医師臨床研修の国際比較(オーストラリア)